

LINE

JA新潟かがやき
LINE公式アカウント

お得な情報発信中!
お友達登録よろしくまる!

\地域住民向け / \組合員向け /



かがやきまる



- 16 15 14 10 9 8 5 4 2 今月のイケてる農家さん
ふるさとの味「のっぺ」特集
かがやきニュース
地元レポート
8 営農情報
輝け! 青壯年連盟
お知らせ
クロスワードパズル
おたより大募集!
愛情おにぎりコンテスト

2025
12
vol.45

Niigata
Kagayaki

生きることは 食べること 支えあうこと / 農業で夢を 未来をかたちに

五泉の隠れた名品!!
食べてみて!!





梨やぶどうと同じように、キウイフルーツにも袋をかけて大切に育てます。病害虫や日焼けを防いで、きれいな見た目の果実に。

五泉といえばイチョウ。これはお祖父さんが風よけのために植えたもので、残念ながらギンナンは獲れません。

YouTubeで
取材の舞台裏を
公開しています!



井戸端
バナシ

五泉の直売所へ、遊びに来てください!

生産量が少ないため、五泉市内ではJAの直売所等を中心に取り扱っています。五泉駅前の直売所「やさい天国」、論瀬の「すもと直売所」などで販売しています。

今月のイケてる農家さん

甘くて稀少な橋田の
キウイフルーツ。
守っていくためにも
今はひたすら勉強中。

キウイフルーツ生産者 今井 哲成さん(五泉市)

五泉市

「5つの泉」という名のとおり、豊かな水に恵まれた地域。肥沃な土壤が生むブランド里芋「帛乙女(きぬおとめ)」などが有名です。橋田地区は西山三山の麓に広がる自然豊かな地域です。



販売日には朝から行列ができる
橋田のキウイフルーツ

「ルーツは食べられなくなるかも」と太鼓判を押します。

橋田地区でキウイフルーツの栽培が始まったのは昭和58年。減反政策の転作作物として、当時まだ珍しかったキウイフルーツの栽培に挑戦することになりました。水田から転換したこともあり、水はけの問題など、栽培には苦労も多かつたそうです。「出荷するのは『ヘイワード』という品種ですが、この畑にはいくつか違う品種が植えられています。最適な品種を見つけるため、いろいろ植えた名残だと思います」と、別のキウイの木を案内してくれました。植えたのは、おそらく今井さんのお祖父さん。この畑をお父さんが受け継ぎ、これから今井さんが受け継ごうとしています。組合のキウイフルーツ生産者の中でも最年少の今井さん。「周囲から『美味しい』『甘い』という声を聞くと、橋田が誇るブランドなんだなと改めて思います。これからどう守つていこうか、というのは常に頭にあります」と少し照れたように話してくれました。

新潟市

新潟市が農政懇談会を実施

10月3日、新潟市が農政懇談会を開催し、JA新潟市、JA新潟かがやき、JA新潟中央会、JA全農にいがた、NOSAI新潟の代表者などが出席しました。市からは中原市長、農林水産部長、担当課長などが出席しました。

各団体が地域農業の現状と課題について意見を述べ、JA新潟かがやきは、スイカ産地の維持拡大に不可欠な国の施設再編補助事業に対する市の上乗せ支援の継続を要望しました。学校教育田事業については、時代や社会の変化に対応した内容への見直しや、補助制度の再検討を求めました。



中原市長ら(右)に意見を述べる遠藤副会長(左から1番目)



西蒲区

にしかんないろ野菜を使ったカレーとスープ完成 新潟市長に報告

10月6日、新潟市西蒲区産「にしかんないろ野菜」使用のカレーとスープの発売(10月28日)に先立ち、「にしかんないろ野菜生産協議会」の青柳会長が商品開発関係者らとともに、中原市長を表敬訪問しました。市長は岩室地区産の新米コシヒカリとともに試食し、「最初は甘く、後からスパイシーもあり、おいしい」と評価しました。



展示された新商品のパッケージとにしかんないろ野菜



カレーを試食する中原市長



全地区

親子あぐりスクールを開催

10月5日、新潟市アグリパーク(同市南区)を会場に、食農教育「親子あぐりスクール」を開催しました。3年目の取り組みで、今年は燕市や新潟市から親子13組26人が参加し、さつまいも収穫などを体験しました。

参加した保護者は「今後も、季節を感じられる食育体験があれば参加したい」と話し、終了後のアンケートでは、参加者の半数以上が「とても満足」と回答しました。



収穫したさつまいもを手に笑顔を見せる参加者



新津地区

女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら



新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

JA女性部新津地区の佐藤千穂子地区長が指導し、もち麦ご飯を生地に使ったピザを調理しました。児童たちは「珍しくて美味しい」と笑顔で話していました。



佐藤地区長(左)とピザを作る児童ら

新津地区



女性部が児童と手作り野菜でピザパーティ

9月24日、新潟市立小合東小学校の2年生が「サンキューピースパーティー」を開催しました。児童が育てた野菜で料理を作り、野菜作りに協力してくれたボランティアの方々に感謝を伝えるイベントです。

全地区

営農指導員の実績発表大会を開催

11月7日、営農指導活動の強化と指導員の資質向上を目的に、営農指導員活動実績発表大会を初めて当JA全体で開催し、約80人が参加しました。各地区を代表する営農指導員8人が、地域農業の課題とその解決に向けた取り組み、成果について発表しました。

最優秀賞は小玉スイカ「Niigataルビームーン®」の開発・ブランド化への取り組みを発表したいがた西アグリセンターの朝妻調査役が受賞。優秀賞にはキュウリ産地でのICT導入について発表したしろね北アグリセンターの大橋係長と、有機栽培での効果的な除草方法について発表したさかみアグリセンターの高山係長が選ばれました。



受賞した(左から)高山係長、朝妻調査役、大橋係長

五泉地区

「五泉美人」出荷最盛期 メディアで魅力発信

五泉市のブランド蓮根「五泉美人」が出荷最盛期を迎えた11月11日、消費者へPRするため、五泉蓮根生産組合の伊藤組合長がテレビ4社と新聞1社の取材を受けました。勢いよく出る水圧を利用した収穫作業を披露し、各社からのインタビューに答えました。

出荷は7月下旬から始まり、年末年始の需要に応えるため11~12月がピークで、翌年6月上旬まで続きます。



収穫作業を披露する伊藤組合長と撮影するメディア各社



新潟西地区

新潟市西区で だいこん収穫体験を開催

10月24日、新潟市西区で、生活協同組合コープデリにいがたとJA全農にいがたが共催し「だいこん収穫体験」を開催しました。いがた西集出荷センターの小林センター長が、青首大根と白首大根の違いや毎日の出荷量を説明しました。「今日は葉っぱもそのままお持ち帰りいただきたい」と参加者に話し、参加者は圃場で大根を収穫しました。



収穫を体験する参加者ら



巻地区

柿をフードバンクに寄贈

10月31日、巻地区産の柿を新潟県フードバンク推進協議会に寄贈しました。

今回寄贈したのは合計約4トンで、協議会を通じて県内各地のフードバンクに渡り、主にひとり親家庭など経済的に困窮している世帯に届けられました。

協議会の山田理事は「飽食の時代にまともに食べられない子ども達がいること、その中でJAが積極的に食料支援に取り組んでいることをもっと皆に知ってほしい」と語りました。



柿を山田理事(左から2番目)へ手渡す遠藤副会長(右から2番目)



全地区

JAとJAバンク新潟、県警が連携 特殊詐欺被害防止協定を締結

10月16日、新潟市中央区のANAクラウンプラザホテルで、「特殊詐欺等撲滅に向けた情報の連携・協力に関する協定」の締結式が開催され、小野理事長が出席しました。協定は、特殊詐欺等の被害拡大防止、未然防止を目的として、県下8JAおよびJAバンク新潟と新潟県警の間で締結しました。



特殊詐欺防止協定締結を記念して関係者が集合



全地区

女性の視点でJA事業活性化懇談会を開催

10月15日、女性部は本店で常勤役員との懇談会を開催しました。相互理解と連携強化を目的に、24人が参加し、研修動画の視聴やグループ討議、意見交換を行いました。女性部からは商品開発や農業まつりへの参画希望があり、役員からは女性の視点を活かした商品開発への期待が示されました。



要望を伝える女性部役員



新津地区

准組合員 ステップアップ活動を実施

10月21日、令和5年度・6年度の准組合員モニターを対象に、准組合員ステップアップ活動「おけさ柿収穫体験ツアー」を開催しました。モニターからの提案を踏まえた取り組みの一環です。

ツアーの前段、昨年開催した准組合員モニター懇談会でのJA事業・活動に関する意見について現在の取り組み状況を参加者に説明しました。その後、新潟市秋葉区の柿団地でおけさ柿の収穫体験、新潟柿選果場の見学を行いました。



生産者の渡部さん(左から2番目)に柿の収穫方法を教わる参加者ら



白根地区

「大凧しめじ」 目合わせ会と販促活動を実施

10月16日、しろねきのこ部会ヒラタケしめじ専門部は、ヒラタケ「大凧しめじ」の目合わせ会を開催しました。同専門部の12人が「大凧しめじ」を栽培しています。近年は猛暑の影響を受け、出荷開始が1週間ほど遅れる傾向にありますが、出荷時期は10月から1月ごろ。

11月8日には、新潟市中央卸売市場で買参人に向けて、販促活動を行いました。「バター醤油焼き」と「きのこ汁」の2種類を用意し、「大凧しめじ」の魅力をアピールしました。



サンプルを手に行った目合わせ会



買参人にきのこ汁を振舞う部会員

蟹座
6/22~7/22

【全体運】大掃除は早めにスタート。余裕を持って予定を立てとくまいくます。いつものお店や集まりに幸せの予感
【健康運】疲れたら早めにケアを。危険な場所は避けて
【幸運の食べ物】ダイコン

双子座
5/21~6/21

【全体運】ドキッとすることがあるかも。外出するときは救急セットや折り畳み傘を携帯して安心。靴は歩きやすいものに
【健康運】無理をしたと感じたら休んで。臨機応変に
【幸運の食べ物】カリフラワー

生産組織紹介

地域の農業を支える皆さんを紹介します!



農事組合法人 グリーンプロジェクト

(代表理事 五十嵐泰輔)

- 設立年…2019年
- 従業員…4人
- 経営面積…水稻32ha

阿賀野市で地域農業の大切な担い手である「農事組合法人グリーンプロジェクト」は、水稻を生産しています。代表理事の五十嵐泰輔さんと今年加入した1人を含め、現在、メンバー4人で活動しています。

地域には長年農業に熱心に取り組んできた先輩が多くいますが、高齢化により離農を検討している人も少なくありません。こうした中、地元の担い手として規模を拡大し農業を続けていくために、地域全体で協力する必要性を感じた五十嵐さんは、同じ地域の担い手を構成員として集め、2019年に法人を設立しました。

2023年にはライスセンターを稼働させ、今では地元だけでなく、近隣地域からも担い手として頼りにされる存在となっています。

今後の意気込みとして五十嵐さんは「設立当初からのスローガン『農地を未来に繋ぐ』を念頭に置き、地元の農村を守っていくため今後の設備投資や後継者のサポート等を頑張っていきたい」と話します。



五十嵐代表理事



農事組合法人グリーンプロジェクトのライスセンター

農業情報ページでは今後も各地区の生産組織を紹介していきます!

輝け! 青壯年連盟

横越農業青年部
横越地区

輝く未来へ!

横越農業青年部は、地元や農業への想いが強く熱量の高い14名の部員で構成されています。30代が中心で水稻・果樹・野菜を生産している人が所属。とにかく今後の地域を担う若手同士の「横の繋がりがモットー」です。また、個々の研究結果や技術を部員内に共有し、知識・技術・生産性の向上に役立てています。過去には、部員内の圃場へ視察研修・生協の収穫体験・各イベントに参加しました。



五泉支部 五泉地域青年グループ

五泉地域青年グループは青年部組織として5年の新しい組織です。

五泉地区の様々な生産組織の若手が集まり交流を図りながらそれぞれの分野で活動をしています。

苺の生産者は市内保育園の収穫体験を、里芋の生産者は市の「さといもまつり」の収穫体験補助を行っています。

また、各農産物の販売会では店頭に立ち販促活動を行っています。

これからも部員を増やし、新しい活動にチャレンジしていきます。



農産物や
お土産品を
取り扱う
「あがの市場」



「あがの酪農カフェ」では
「生乳ソフトクリーム」が
一番人気

JA職員が行く! 地元 Report

阿賀野市

広報の情報収集や情報発信の
一翼を担う各地区の内部通信員が取材!

地元の“おすすめ”を紹介します!

あがの支店涉外課 田邊 慶

担当業務 LA (ライフアドバイザー・共済渉外)
出身地 阿賀野市
好きな食べ物 塩おにぎり
ひとこと 週末は子どもと一緒に現地でサッカー観戦を楽しんでいます。



PROFILE

あがの支店渉外課 山崎 久矢
担当業務 LPC (ライフプランコンサルタント・金融渉外)
出身地 阿賀野市
好きな食べ物 シャインマスカット
ひとこと らんま1/2に子どもと一緒にハマっています。

PROFILE

道の駅あがの

【取材・文】

あがのアグリセンター 中島 保奈美
あがの支店業務課 高橋 礼奈

阿賀野市の国道49号沿いにある「道の駅あがの」を紹介します。阿賀野市初となる道の駅で、直売所をはじめ様々なエリアがあり、阿賀野市の魅力を一度に味わうことができます。

おすすめは、土日祝日限定販

売の名物「オコメンチ」です。あの姫牛や阿賀野市産のお米が使われたジューシーで美味しいメンチカツは、道の駅あがの限定販売で、一度は食べて頂きたい一品です。そのほか、定期的にコンサートやワークショップなどのイベントも開催されているので、ホームページをチェックしてください。

直売所には、「道の駅あがの出荷者組合」の皆さんのが生産する阿賀野市産の様々な農畜産物はもちろん、他の地域の食材も取り揃えています。ぜひ一度お立ち寄りください。

また、出荷者組合では県内全域で出荷者を募集中です。興味のある方は、ぜひ道の駅までお問合せください!



「あがの市場野菜の
かき揚げ天」
いただきます!

名物の
「オコメンチ」も!



駅長の坂井文さん

《お店DATA》

阿賀野市滝川原553-2 ☎ 0250-25-7011

営業時間 9:00~18:00 (休) 第2・第4水曜日 (営業時間変更や臨時休館があります。HP等でご確認ください。)



令和8年度 JA新潟かがやき「組合員ドック」のご案内

組合員・組合員の同居家族の方を対象に、人間ドック料金の一部を助成いたします。事前にJAへ申込書の提出が必要となります。今月号に「JA新潟かがやき組合員ドックのご案内兼組合員ドック予約申込書」が折り込まれておりますので、ぜひこの機会にお申込み・受診をお願いします。

※JA決算期の変更に伴い、令和7年度より実施期間を変更いたしました。

【実施期間】

令和8年2月1日～令和9年1月31日まで

- 遅くとも受診希望の2か月前までにお申込みください
- 各市町村人間ドック助成金の受診対象期間が異なるためそれぞれご確認ください
- 新潟市・協会けんぽ等の受診券を利用する方は、受診券が手元に届いてからお申込みください

【申込先】

各支店窓口および下記アグリセンター
(阿賀・五泉・横越・新津・新津アグリセンター資料館・新津東部)

【対象者】

組合員(正・准)、組合員の同居家族

【助成金額】

一人3,000円(年1回)

- 受診後の精算時に個人負担金から差引きます
- 事前に「組合員ドック予約申込書」をJAに提出された方に限ります。受診後の助成申請は受け付けません。
- 対象受診機関で受診した方のみ

(組合員ドック予約申込書受診機関参照)

組合員ドックのポイント

1

受診機関は対象13施設から選べます

折り込みされている「組合員ドック予約申込書」または裏面でご確認ください。

2

1人につき1枚「組合員ドック予約申込書」を記入し、ご提出ください

(複数枚必要な場合は、各支店・上記アグリセンターまたは、当JAホームページ「各種申請書ダウンロード」からも出力できます。)

■受診機関へ直接予約する場合は「組合員または組合員の同居家族」である旨をお申し出ください。

■受診機関で事前予約後は、遅くとも受診日の3週間前までにJAへ「組合員ドック予約申込書」をご提出ください。

3

申し込み時に「健康保険証」の持参は不要です(コピーはいただきません)

必要事項を「組合員ドック予約申込書」に記載してください。

4

各受診機関の基本料金等をQRコードで確認できます

「組合員ドック予約申込書」の裏面をご確認ください。令和8年度の料金は、4月以降に各受診機関において更新されます(2月、3月は令和7年度の料金が表示されます)。

料金についてご不明な点がございましたら、希望される受診機関にお問合せください。

※JA新潟かがやきとして統一した取り組みのため、事務処理の煩雑化ならびに誤謬防止の観点から、利用率の高い施設を選定し、13施設とさせていただいております。組合員の皆様には、ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願ひいたします。

出荷者の皆様へ販売手数料改定のご案内

令和8年度以降の園芸販売手数料につきまして、昨今の物流費や運営コストの上昇、また施設の維持管理の為の投資等により、誠に心苦しい限りではございますが、下記の通り販売手数料を改定させていただく運びとなりました。

【改定内容】

現 行 園芸基本販売手数料：2.5%

改定後 園芸基本販売手数料：3.5%

実施日 令和8年2月1日出荷分より

日頃より高品質な農産物を生産いただいている皆様にはご負担をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。

今後も生産者の皆様と消費者の架け橋となるべく、より一層のサービス向上と販路拡大に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新潟市・燕市・五泉市・阿賀野市・阿賀町・弥彦村からのお知らせ

重要 農業用の資産は償却資産申告が必要です

ビニールハウスや農機具(自動車税・軽自動車税の対象を除く)など事業のために所有している資産は、確定申告とは別に償却資産の申告が必要です。

令和8年1月1日現在の所有状況を記載した申告書を忘れずに資産が所在する市町村へご提出ください。

農業用資産で申告対象となる主な例

ビニールハウス、乾燥機、もみすり機、自動選別計量器、保冷庫、パソコン など

申告対象外となる主な例

最高速度が35km/h未満の農耕作業用自動車(田植機、コンバイン、トラクタ、農業用薬剤散布車、農耕作業用トレーラ)、自己所有のトラクタのアタッチメント、農舎、トラック など

提出期限 令和8年2月2日(月)

お問い合わせ・申告先

新潟市 資産税課 償却資産係 電話 025-226-2277 (直通)

燕市 税務課 資産税係 電話 0256-77-8146 (直通)

五泉市 税務課 資産税係 電話 0250-43-3911 (内線 270 ~ 272)

阿賀野市 税務課 資産税係 電話 0250-61-2472 (直通)

阿賀町 町民生活課 税政係 電話 0254-92-5761 (直通)

弥彦村 税務課 税務係 電話 0256-94-3134 (直通)



祝!2025年 プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選 総合第1位「月岡温泉 白玉の湯 泉慶・華鳳」

JA新潟かがやき
おすすめ宿泊プラン 新潟かがやきの日

月岡温泉白玉の湯 泉慶・華鳳1泊2日

2026年

旅行日程 1月23日(金)~1月24日(土)

旅館100選全国総合1位となった「白玉の湯 泉慶・華鳳」
今回は両旅館で「新潟かがやきの日」を実施し、それぞれ
で地産地消の料理をご提供させていただきます(^^)/

Aコース きらきら華鳳プラン



ポイント

全員に館内利用券
1,000円(税込)付旅行
代金
1泊2食

□ 6名様以上1室利用	□ 5名様1室利用
大人おひとり様	20,500円
	[4名様1室利用] 23,500円
	[3名様1室利用] 28,500円
	[2名様1室利用] 31,500円

20,000円

Bコース わくわく泉慶プラン



ポイント

全員に館内利用券
1,000円(税込)付旅行
代金
1泊2食

□ 6名様以上1室利用	□ 5名様1室利用
大人おひとり様	17,000円
	[4名様1室利用] 19,000円
	[3名様1室利用] 22,000円
	[2名様1室利用] 25,000円

16,000円

※1部屋に入る人数(お部屋割り)ごとに旅行代金が決まりますので、お申込み時に部屋数の希望をお知らせください。

※小学生以下のお子様料金は、大人の入室人員・利用条件(食事有無・布団有無)により料金が変動しますのでお問い合わせください。

募集人員/Aコース:150名(最少催行人員50名)Bコース:200名(最少催行人員100名)食事条件/朝1回・昼0回・夕1回 利用予定ホテル/Aコース:白玉の湯華鳳 Bコース:白玉の湯泉慶添乗員/同行いたしません。 申込締切日/2025年12月26日(金)

●オプショナルプラン① 送迎バスプラン ● ※下記以外の地区は配車できません。

①阿賀野市・五泉市・新潟市(秋葉区・江南区)お一人様1,500円(税込)

②新潟市(中央区・西区・南区)お一人様2,500円(税込)

●オプショナルプラン② 貸切バスプラン ● ※詳細は専用チラシをご覧ください。

<旅行代金>お一人様6,500円(税込)<最少催行人員>20名様

JA吉田支店始発⇒JA本店(漆山)⇒JA営農経済本店(じろね)⇒月岡温泉

資料請求先



観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社 農協観光

ホンド保証会員 旅行業公正取引
協議会会員

新潟エリアセンター

〒950-1110 新潟市西区山田2310番地15
(JA全農にいがた県本部第2ビル3F)

025(232)7778

総合旅行業務取扱管理者 萩 耕一・堀川 洋樹

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う
営業所での取引に関する責任者です。このご旅行の契約
に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら
遠慮なく左記の旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

LPガス料金が追加値引きされています

『新潟県LPガス料金高騰対策家庭向け支援事業の延長』により10月ご利用分(11月5日検針分)のLPガス料金について210円(税別)の追加値引きをいたします。なお、12月にお届けの購買取引明細には『県の補助金によるLPガス値引き』と記載されていますので確認をお願いします。

- 対象者 JA新潟かがやき LPガスご利用者様
- 対象期間 令和7年10月ご利用分(11月5日検針)
- 対象項目 LPガス料金
- 名称 『県の補助金によるLPガス値引き』
(※令和7年12月お届けの購買取引明細書に上記の名称で記載)
- 金額 -(マイナス) 231円(うち21円は消費税)で購買取引明細書に記載
※購買明細は税込み表示231円



射手座

11/23~12/21

【全体運】やりたいことに向かって一直線に進めば大きな成果が。こぼれ落ちるものには縁がないと割り切りましょう
【健康運】旬の食材は元気の源。野菜と魚を多めに
【幸運の食べ物】クワイ

おたより広場

この1年で
挑戦したこと

● レモン、ライム、金柑を育て始めました。毎日、虫との戦いです。収穫を楽しみに！

(弥彦村／S・Hさん)

● 初めてさつまいもを栽培したが、一部ネズミに食べられた。来年はネズミの出ない別の場所で栽培したい。

(新潟市秋葉区／H・Nさん)

● 新聞や「かがやき」さんの雑誌を必ず読み切る！を頑張りました。スマホでなく活字離れを防ぐ意味でもとても楽しい時間です。

(燕市／H・Yさん)

● JA新潟かがやきクロスワードパズルを毎回挑戦して答えを出し、腰痛の改善に体幹を鍛える為に1日、7000歩の散歩に挑戦し、頑張りました。

(新潟市南区／Y・Tさん)

● 毎日、楽しいことを見つける。楽しい気持ちを忘れないように過ごすと、楽しく思えるようになります。

(燕市／S・Oさん)

● 定年退職後に新たな仕事に行くようになりました。

(新潟市秋葉区／Y・Yさん)

● 年の始めのお題の時にも書きましたが、筋トレを続けて腹筋を割ることを目標としました。何とか続けています。腹筋を割ることはできませんでしたが、お腹は凹みました。

(五泉市／K・Sさん)

● 市民講座のペン習字を習い始めました。字と向き合う静かな時間がストレス解消になっています。

(燕市／K・Kさん)

● この一年で挑戦したことは、まさしく米作りです。昨年、父を亡くして、初めて催芽から始まり、稻刈り、出荷までを終え、一等米のお墨付きをいただきました。夏の管理は大変でしたが、感無量でした。

(新潟市秋葉区／M・Wさん)

おたより広場

この1年で
挑戦したこと

クロスワードパズル

二重マスの文字を
A～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

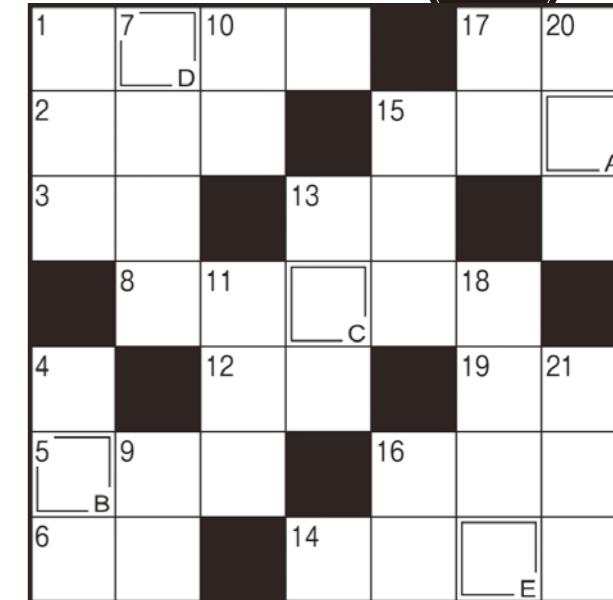
出題●ニコリ

ヨコのカギ

- サンタクロースが乗るソリを引きます
- 練り物や大根などを煮込みます
- ごはんのこと。握り—
- 和服の袖の下、袋状の部分
- を憎んで人を憎まず
- 南米の北端にある国。首都はボゴタ
- 漢字では独活と書く山菜
- 木を切り倒すときに使います
- dBと表記される、音などの強さを示す単位
- 暮れのあいさつとして贈ります
- 人間は二足—をする生き物です
- 疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
- 泣き顔になること。—をかく

タテのカギ

- 夜目—笠の内
- 足を中に入れて暖を取ります
- サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
- クリスマスツリーに使われる木
- 日本酒を温めること
- じょうごとも呼ばれる道具
- 忘年会で乾杯の—を取った
- 高いところに載せたものを取るときの体勢
- クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
- 青い染め物に使われる植物
- 物ごとの順序などがさかさまになっていること
- ささがきにすることも多い根菜
- 韓国の大城



11月号の答え ブンカサイ

応募していただいた方の中から抽選で
10名様に農協全国商品券をプレゼント！商品の発送は令和8年1月上旬を予定しています。
当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

PRESENT

締切
12/31(水)
(当日消印有効)

〒953-8503

JA新潟かがやき
「組織広報課」宛
85
新潟市西蒲区漆山8833

送付方法

ハガキに、
①パズルの答え ②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号
⑥今月のお題「私の防寒対策アイデア」または
広報誌や広報活動全般へのご意見・ご感想・
お気付きの点をお書きのうえ、お送りください。



宛先

〒953-8503 新潟市西蒲区漆山8833
JA新潟かがやき「組織広報課」宛

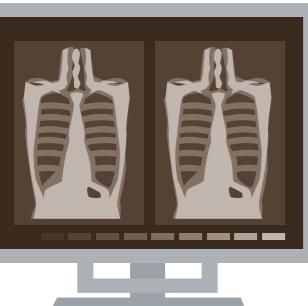
※いただいたおたより、ご意見・ご感想は広報誌で掲載させていただく場合がございます。
※おたよりをいただいた方には、広報に関するアンケートを
お送りする場合がございます。その際はご協力をお願いいたします。



水瓶座

1/20～2/18

【全体運】周囲からの手助けに感謝を。1人で動かない方が順調に進みます。大きな計画変更はもう少し時間をかけて◎
【健康運】スポーツがストレス発散に。爪のケアを
【幸運の食べ物】ニンジン



● その偉大な功績を称えて、一部の国や地域ではこの光線を「レントゲン線」と呼ぶようになり、日本では

い。博士はこの未知の光線を「X(未知数線)=X線(X-ray)」と名づけました。当時、その性質も正体も分からなかったため、「未知」を意味する「X」がぴったりだったのです。

年に、ドイツの物理学者ヴィルヘルム・レントゲン博士は、実験中に偶然、目に見えない不思議な光線を発見しました。この光線は、厚紙や人の皮膚をすり抜けて、その中にある骨や金属を映し出す性質を持つていました。博士はこの未知の光線を「レントゲン」という言葉もその一つ。私たちが日常的に使っている言葉の中には、歴史や科学、人物の物語が隠れていることがあります。普段は意識せずに使っているかも知れませんが、その裏には科学者の名前があります。

特に「レントゲン撮影」という呼び方が広く定着しました。現在でも、日常会話や医療現場で使われていますが、医学的・技術的な正式名称としては「X線撮影」と表記されるのが一般的です。私たちが日常的に使っている言葉の中には、歴史や科学、人物の物語が隠れていることがあります。普段は意識せずに使っているかも知れませんが、その裏には科学者の名前があります。

次に健康診断や病院で「レントゲンを撮りますね」と言われたら、偉大な科学者・レントゲン博士のことを探してみてください。多くの命の歴史があるのです。

今月は... 五泉地区

五泉三大美人(帛乙女・やわ肌ねぎ・五泉美人)を握る! 里芋と銀杏の黒米入りおにぎり れんこん入りネギみそのおにぎり

材料(2人分)

●里芋と銀杏の黒米入りおにぎり
米 2合
黒米 大さじ1
だし昆布 10cm
酒 大さじ2(水を同量減らす)
塩 ひとつまみ
里芋(帛乙女) 100g
銀杏 50g(殻、薄皮を剥いておく)
焼き海苔

●れんこん入りネギみそのおにぎり
米 2合
ネギ(やわ肌ねぎ) 1/2本
れんこん(五泉美人) 100g
油 適量
「みそ 適量
Ⓐ みりん 適量
「かつおぶし 適量
焼き海苔

※残ったネギみそはご飯のお供に!

作り方

●里芋と銀杏の黒米入りおにぎり

- ①米に黒米を加え洗っておく。
- ②銀杏は1/2にカットし、里芋は7mm角にカットし塩でよく洗いぬめりを取り、電子レンジで加熱しておく。(ラップはしない。)
- ③米に酒、塩を入れ、だし昆布、銀杏をのせ炊飯する。
- ④炊きあがったご飯から昆布を取り除き、里芋を加え蒸らす。
- ⑤蒸らしあがったら全体を混せておにぎりをつくり海苔をまく。

●れんこん入りネギみそのおにぎり

- ①れんこんは飾りに使う分をスライスし酢水につける。(おにぎり1個に2枚)
残りは粗めのみじん切りにし、ネギも粗めみじん切りにする。
- ②スライスしたれんこんは塩を入れたお湯でサッと湯がいておく。
- ③油を敷いたフライパンにみじん切りのれんこん、ネギを入れて炒め、Ⓐを加えなじんだらOK
- ④炊いたご飯で三角おにぎりを作り、中央を窪ませて③をのせる。②のれんこんではさみ、外側を海苔でまく。

私たちが作りました!



おかあちゃん
たちの

愛情 おにぎり

コンテスト

手軽に食べられるおにぎりでお米をたくさん食べよう!

令和8年2月号まで、各地区の女性部員が考案した

おにぎりレシピを掲載していきます。

れんこん入り
ネギみそのおにぎり

花夢里
にいつ

今月のおすすめ!

花夢里にいつ

1月2日・3日は花夢里福箱セール

花夢里にいつ1年の始まりは福箱セールです。3,000円・5,000円・7,000円・10,000円以上のお得な福箱が販売されます。特に1月2日は人気の品物が多い為、オープン前から行列ができるほど大好評なイベントです。是非一度ご来店ください。



住所 新潟市秋葉区川根438 電話 0250-21-6633

営業時間 4~6月 9:00~18:00、7月~3月 9:00~17:00

定休日 年末年始



ONLINE SHOP
JA
新潟かがやき
オンライン
ショップ
今月のおすすめ
▶

新潟の餅セット(こがねもち)

「ゆうきの里」阿賀野市 笹神地区で栽培されたこがねもちのみを使用し、保存料・添加物を一切加えない本格杵つきもちです。こねただけのもちと違い、水分を抑えた本物の杵つきですので、コシが違います。水から煮込んでも、溶けてしまうことはありません。本物の味をご賞味ください。

杵つき絶品!
こがねもち



ご注文は
コチラから



●組合データ(令和7年10月末現在)

正組合員数	27,052
准組合員数	30,450
合計	57,052
出資額	122億8305万6千円
貯金高	4681億9825万円
貸出金高	1171億9033万円
長期共済保有高	1兆2017億4836万円
年金共済保有高	95億4586万円
購買品供給高	167億1224万円

JA新潟かがやき

耕そう、大地と地域のみらい。

広報誌 かがやき 2025年12月号 Vol.45

〒953-8503 新潟県新潟市西蒲区漆山8833
企画部組織広報課 TEL.0256-70-1501 FAX.0256-70-1511
<https://ja-kagayaki.or.jp>
発行/JA新潟かがやき 印刷/株式会社 北都

JA新潟かがやきのSNSをチェック!
ホームページからご覧いただけます!

